



初任者学級の授業参観（学級経営）

所長 儀間 稔

梅雨らしいジメジメした日が続いたかと思うと、合間の晴れた日は、真夏のような厳しい日差しが降り注いでいます。運動会の練習に取り組んでいる学校もあると伺っております。児童生徒の体調に気を配りながら学校行事に取り組んでいただきたいと思います。

さて、所報第2号でもお知らせ致しました初任者の学級訪問も三分の一程終了しました。関係学校のご協力でも、順調に進んでおります。ご協力に感謝申し上げます。初任者の授業参観の感想ではありますが、他の先生方も学級経営の参考にしていただけたらと思います。

【授業のスタート】

参観したほとんどの学級で、始業チャイムの鳴り終わりと同時に授業がスタートしていました。一単位時間を大切にするとともに、学級の雰囲気を作らせてほしいと思います。

【児童・生徒との関わり】

①「いつでもどこでも笑顔が基本」
学級担任の笑顔は、児童生徒に安心感を与えるとともに、学級の雰囲気を作らせてくれます。「いつでもどこでも笑顔が基本」の気持ちで一日をスタートできるといいですね。

②「さん」付けでの呼称」

授業中に児童生徒を「さん」付けで呼称することは、教師の言葉遣いも丁寧になり、児童生徒同士の言葉遣いにも影響します。初任者のほとんどがそれを実践しており、大変よい傾向だと思えます。

【学習規律】

学習に使用する用具以外は机の中へ（筆箱も含む）片付ける、話をする人の顔を見て聴く、背筋を伸ばして座る等の学級規律が徹底されている学級がありました。隣の学級も同様に実践されている学校もあり、学年や学校全体での取組も見られました。

【学級生活づくり目標】

児童生徒が、めざす学級づくりのために、願いを出し合いながら学級目標をつくることは、とても大切です。また、目標を掲示することで、学級の子ども達がいっしょに立ち止まって振り返る事ができます。未作成の学級は、早めに作成し、掲示を行ってください。

【掲示物】

子ども達に学級への所属感を高めるために、当番表や係活動表やそれぞれの役割が見える掲示物があるかどうか確認して下さい。掲示物には一年間固定するものと、季節や時期に応じて変えるもの、常に動きのあるものに任せ、児童生徒の黒板等は、動きのある掲示スペースのひとつです。係や委員会に任せ、児童生徒の手で週単位に変わるよう工夫させることもできます。是非子ども達の手で学級が運営されている掲示物の工夫を心がけてください。掲示物は、集団への所属感、自己存在感、自己有用感等を育むことができることを学級担任は意識してほしいと思います。



6月の教育研究所事業予定

- | | | |
|-----|-----|-----------------|
| 1日 | (水) | 教育法規講座Ⅰ（研究所会議室） |
| 2日 | (木) | 第4回 初任者研修（厚生会館） |
| 14日 | (火) | 中・数教科書活用説明会（会） |
| 15日 | (水) | 特別活動授業実践講座（厚） |
| 16日 | (木) | 第1回 教職2年目研修（厚） |
| 21日 | (火) | 理科ステップアップ研修会（厚） |
| 22日 | (水) | 〃 |
| 24日 | (金) | 第3回 教職10年経験者研修 |
| 29日 | (水) | 標準学力結果説明会【小】（厚） |
| 30日 | (木) | 第5回 初任者研修（特活示範） |

教職10年経験者研修

6月24日（金）の第3回 教職10年経験者研修では、道徳の代表授業を実施します。中核教員としてこれまでの実践をもとに道徳の指導における課題解決を図り、指導力向上を目的として実施します。小学校2グループ、中学校1グループに分かれ、グループ全員で授業をつくり、研修会で研究討議を行っていきます。



（昨年度の様子）

NARAEネット事業

【アドバイザースタッフ派遣事業】

那覇市教育委員会と琉球大学教育学部との連携・協力事業で琉球大学の先生方を校内研修等へ招聘して、教材研究や授業づくり等を一緒に研究することができます。

★詳しくは、教育研究所Webページをご覧ください。



理科ステップアップ研修会

本研究所では6月21日（火）22日（水）の両日、14:30より厚生会館にて「理科ステップアップ研修会」を行います。講師に京都ノートルダム女子大学より 小川博士 氏をお迎えし、理科の授業改善の方向性と成果と課題を焦点化し、今後の授業づくりに生かせる内容となっています。多くの先生方のご参加お待ちしております。